

3番 岩手県

コンサルティングによる 農業所得増大の実現

農業を通じ農業者とJAが共に
明るい未来を歩むために

JA岩手ふるさと

及川 祐哉

おいかわ

ゆうや

コンサルティングによる農業所得増大の実現

～農業を通じ農業者とJAが共に明るい未来を歩むために～



① 岩手ふるさと農業協同組合
金融共済グループ 融資支援課
及川 祐哉

① 岩手ふるさと農業協同組合

I JA岩手ふるさととの現況

【正組合員である農業者の減少】

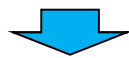
- ・農業者の高齢化。後継者不在。農地の受け手の不在。
- ・農業法人への加入。それに伴う農業法人の大規模化。

【部門間連携の限界】

- ・信用、営農専任担当を配置しているが、個々が外部環境に変化に追いつかない。

【農業所得の減少】

- ・農畜産物の販売価格の低迷。
- ・農業資材、燃料、飼料の価格高騰。



当JA管内の農業の衰退が顕著！

ライ夢くん
です！



① 岩手ふるさと農業協同組合

Ⅱ 課題の整理と真因

【課題の整理】

- ・農業所得の減少
- ・現在のJA岩手ふるさととの部門間連携では手詰まり感が強い

【課題の真因】

- ・交付金、収入保険に依存した経営体が多い
- ・営農継続が保守的で戦略的でない
- ・生産技術は高いが経営管理能力が低い経営体が多い
- ・経営体の大規模化に伴いJAも高度化、多角化が必須



今こそ総合事業を活かした総合的なサービスの提供、
トータルアドバイス機能の発揮が求められる！

Ⅲ 戦略テーマと具体的提案項目

【戦略テーマ】

『農業所得増大に向けた既存概念にとらわれない
コンサルティングチームの結成』

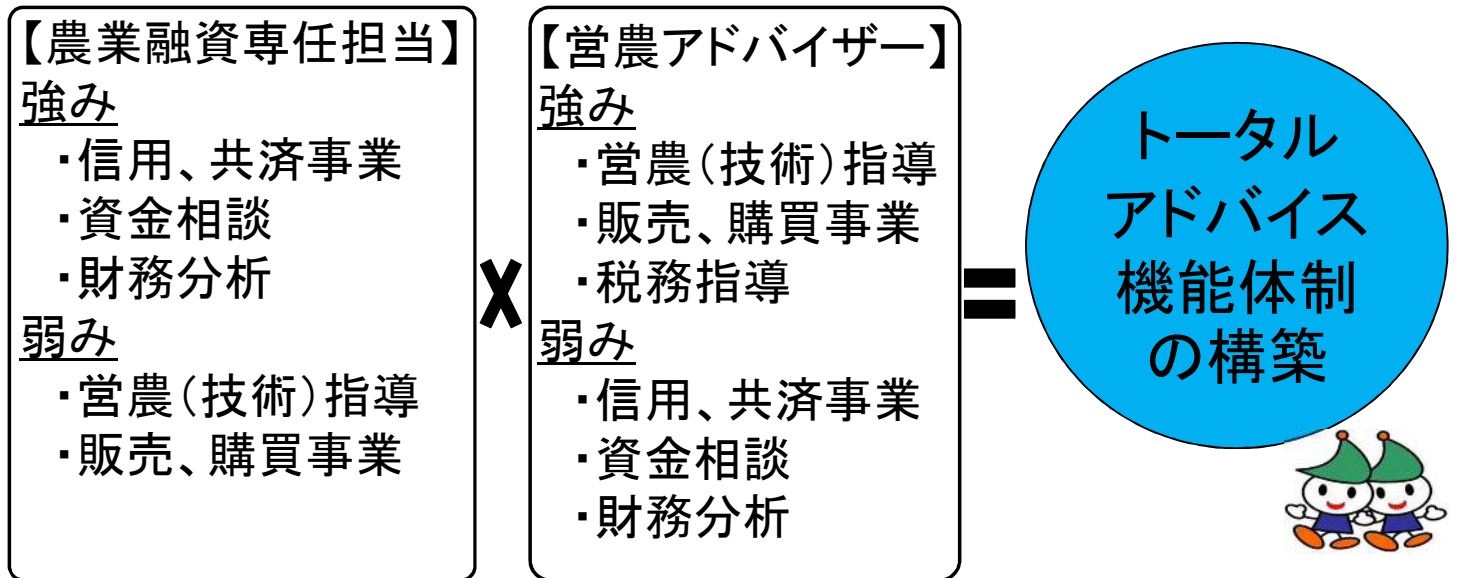
～専任担当の新結合による総合事業を活かしたトータルアドバイス機能の発揮～

【具体的提案項目】

- ①各地域にコンサルティングチームの設置(信用・営農専任担当の新結合)
- ②チームによるコンサルティング・経営継承支援の実施
- ③コンサルティングの効果検証・フォローアップ
- ④各チームの取組内容(優良事例、失敗事例)の共有
- ⑤コンサルティングを通じた農業者の情報の蓄積・活用







IV コンサルティングチームの設置の狙い




JA岩手ふるさとが有する『人財』の『新結合』

 岩手ふるさと農業協同組合

V 具体的活動内容

- ① チームによるコンサルティング・経営継承支援  総合的なアドバイス・サービスの提供
- ② フォローアップを目的とした実績検討会の実施  コンサルティングの効果検証
反復的な計画作成(修正)
- ③ 各チームの取組内容の共有  JA内のスキルアップ
地域間の競争意識を高める
- ④ コンサルティングを通じた情報の蓄積・活用  内面的な情報蓄積のシステム化
情報を基にしたビジネスマッチングの展開



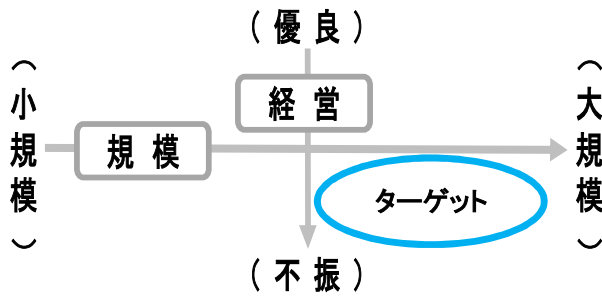
 岩手ふるさと農業協同組合

VI ターゲティングとスケジュール・立ち上げ費用・ランニングコスト

【ターゲティング】

- ・真にコンサルティングが必要な先へ！
- ・個人、法人問わない！

※ポジショニングマップ



【スケジュール】

機構改革不要で早期な取り組みが可能！

【立ち上げ費用】

現有のシステム等に対応可能で初期投資なし！

【ランニングコスト】

新たな人件費、システム管理費用等なし！

VII 期待される効果

- ・トータルアドバイス(チームコンサルティング)による農業所得増大
- ・フォローアップによる農業経営の持続化の実現
- ・円滑な経営継承による後継者問題の解消



『生産者＝経営者』(農業者の意識改革)



外的要因に負けない魅力ある農業へ！



ご清聴ありがとうございました。